

かまし

No.10

Gikaidayori KAMASHI

平成20年(2008)11月1日

庁舎増改築検討事前調査委託料735万円補正 2P

老朽化した市営住宅を取り壊し

3P

9月補正予算

意見書・人事・議案の結果一覧

4P

各常任委員会の審査報告

5P

いっばん質問

7P

平成19年度決算

13P

議員としての品位保持を!

14P



嘉穂中学校3年1組 保育体験学習(嘉穂第二保育所)



分庁の状況



嘉穂庁舎
農林商工部・教育部



稲築庁舎
都市建設部・水道局

庁舎増改築を検討する ための事前調査委託料

735万円を補正

本定例会の予算特別委員会における一般会計補正予算(第2号)の審査では、庁舎増改築事前調査委託料に質疑や意見が集中しました。

主な質疑

質 どのような調査を行うのか。

答 分庁を解消し、碓井庁舎を本庁として集約することを基本に検討するための基礎資料として、

- ① 碓井本庁舎の増改築に係る建設場所の検討
- ② 建設規模の検討
- ③ 右記に係る概算事業費の積算
- ④ 駐車場用地や造成費等の検討
- ⑤ 新庁舎を建設した場合の概算事業費の積算
- ⑥ 分庁解消後の3庁舎の活用と跡地の利用計画の検討

の6項目を委託したいと考えている。

質 分庁を解消するために庁舎を新築するのか。

答 現在、碓井庁舎には約130名の職員が勤務しているが、他の3庁舎には、その約2倍の職員が勤務しており、それだけの人数を収容するためには、第2庁舎を増築する必要はある。

分庁舎の維持管理費や職員の庁舎間の移動経費、公用車の配置など無駄を省きたいと考えている。

質 新築する場合はどこを想定しているか。

答 分庁を解消するために碓井庁舎の横に第2庁舎を増築してもそれなりの金額がかかり、新築してはどうかという議論がおこった場合を想定して概算事業費の積算を調査することとしている。

支所の配置については、市民に不便をさせないとの合併時の

約束で、残す方向で検討している。

質 飯塚市や桂川町との合併は考えているのか。

答 合併もあり得るが、時期はわからない。

委員の意見

「判断する材料が少なくない。」

「碓井に第2庁舎を建設することは、碓井を本庁舎とすることになる。」

「実際に建設することが決まっているわけではないし、先進事例もあるので、職員で調査し、お金をかけない工夫をしてほしい。」などの意見が出されました。

審査の結果

行財政改革に関する調査特別委員会の中で、議会の了承を得て、予算を執行することとなりました。



取り壊し予定の市営住宅(碓井地区)

老朽化した 市営住宅を取り壊し 本年度は5戸

今回の改正では、市営住宅の戸数を3633戸から3608戸に減らします。
取り壊す主な原因は、老朽化に伴うものですが、他にはシロアリの被害や火災によるものもあります。
すでに、合併以前に9戸、また、19年度に11戸を取り壊しておりますが、本年度は5戸を取り壊す予定です。

議会会議規則の 一部を改正

地方自治法の一部改正により、議会の運営に
関し、協議又は調整を
行う場として、議員全
員で構成する「全員協
議会」と、正副議長、議
運営委員会及び各常任
委員会の正副委員長で
構成する「正副委員長
会議」を指定すること
しました。
この改正により、両会
議は、これまで非公式の
会議として取り扱って
いましたが、これからは、
公務扱いとなり、全面
公開とし、傍聴ができる
ようになりました。

9月補正予算

一般会計	1億6,625万円増額
総額	246億1,381万6千円
国民健康保険特別会計	1,286万6千円増額
総額	50億5,098万3千円
老人保健特別会計	補正なし
総額	7億6,554万7千円
後期高齢者医療特別会計	補正なし
総額	5億9,141万3千円
介護保険特別会計	8,311万7千円増額
総額	47億8,289万8千円
住宅新築資金等特別会計	404万1千円増額
総額	1億3,053万6千円
水道事業会計	補正なし
総額	10億5,457万3千円
総額	2億6,627万4千円増額の369億8,976万6千円

一般会計補正の主なもの

(歳入)	
地方交付税	8,728万1千円増
活力ある高収益型園芸産地育成事業費県補助金・競争力ある土地利用型農業育成事業費県補助金	1,465万5千円増
(歳出)	
庁舎増改築検討事前調査業務委託	735万円増
市バス用自動車購入費	985万1千円増
活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金・競争力ある土地利用型農業育成事業費補助金	1,814万3千円増



市バス用自動車(同型を購入予定)

意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

公共サービスの充実に向け、地方財源の充実強化をはかることなど、3項目の事項の実現を図るよう国に対し要請するものです。

地域医療の財源確保と人的支援体制の強化を求める意見書

国民が地域において安心して信頼できる医療を受けることができるよう、2項目の事項の実現を国に対し要請するものです。

道路財源の「一般財源化」に関する意見書

一般財源化に当たっては、地方に配分されている財源については地方枠として維持することや、地方の自由度を拡大するような新型交付金を創設することなど2項目の事項の実現を国に対し要請するものです。

「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書

働く機会が得られないこと、ワーキングプア「ネットカフェ難民」「偽装請負」など、新たな貧困と労働の商品化が広まっている中、社会の実情を踏まえ、「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を国に要請するものです。

人事案件

人権擁護委員の推薦について同意しました。

手嶋絹代氏(嘉穂)

議案の結果一覧

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致
△…賛成多数
*…討論あり

総務財政委員会			
議案第53号	育児短時間勤務制度の導入に伴い、育児短時間勤務職員の勤務時間、休暇及び給与の取	*○可	決
〃 第54号	扱いについて関係条例を整備する	○可	決
〃 第55号		○可	決
民生文教委員会			
議案第56号	平成19年議案第68号の一部を改正し、国民健康保険税条例にスムーズに溶け込ませる	○可	決
〃 第57号	指定地域密着型サービス事業者等の指定申請及び更新指定申請手数料を徴収する	○可	決
産業建設委員会			
議案第58号	老朽化した市営住宅の廃止により、住宅戸数を減らすため条例を整備する	○可	決
〃 第59号	上臼井地区の遠賀川河川敷に「碓井リバーパーク」が整備されたことに伴い条例を整備する	○可	決
議会運営委員会			
議案第52号	議員の報酬にかかる名称を「議員報酬」に改めるほか、条項の整備を行う	○可	決
予算特別委員会			
議案第60号	平成20年度 一般会計補正予算(第2号)	*○可	決
〃 第61号	平成20年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○可	決
〃 第62号	平成20年度 住宅新築資金等貸付事業会計補正予算(第1号)	○可	決
〃 第63号	平成20年度 介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○可	決
その他			
諮問第 4号	任期満了に伴い、人権擁護委員に引き続き手嶋絹代氏を推薦する	○同	意
委員会提出議案第3号	議会の運営に関し協議又は調整を行う場として全員協議会、正副委員長会議を指定する	○可	決
委員会提出意見書第1号	地方財政の充実・強化をはかるよう国に要請する	○可	決
議員提出意見書第4号	地域医療の財源確保と人的支援体制を強化するよう国に要請する	○可	決
議員提出意見書第5号	道路財源の一般財源化に当たっては地方に配分されている財源を維持するよう国に要請する	○可	決
議員提出意見書第6号	協同労働の協同組合法(仮称)を速やかに制定するよう国に要請する	○可	決
議員提出決議第1号	議員としての政治倫理観を確立し、品位を保持するよう申し合わせる	○可	決

委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の
審査や活動を報告します。



山倉委員長



佐藤副委員長



廣田委員



田上委員



跡部委員



永水委員



田中委員



中村委員



大里委員

総務財政委員会

育児短時間勤務制度の
導入に伴う関係条例の改正

市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
ほか二件

主な改正内容は、育児を行う職員が、仕事と家庭生活の両立を容易にするための働きやすい環境づくりとして、小学校就学前までの子を養育するため、育児短時間勤務制度を導入するとともに、勤務時間の割り振りや給与などについて定めるものです。

委員より、1日の勤務時間の割り振りは、実態として勤務可能なかとの質問に対し、週労働時間から割り戻して短時間勤務の形態を定めており、現在、昼休み時間を交代制で対応している窓口業務では馴染むのではないかと思うが、保育業務などでは対応が非常に難しいと思われるので、今後運用する中で職員組合とも協議を行い、考えていきたいとの回答がありました。

育児を行う職員に対する職場内の環境づくりを徹底すべきではないかとの意見に対し、管理職が職場内に十分な周知を図り、働きやすい環境を整える必要があるとの回答がありました。

委員から、この制度の実施にあたっては、職員からの要望等を十分に反映させた取り組みとなるよう努めてもらいたいとの要望がありました。

審査の結果、いずれの議案も全会一致で可決しました。



民生文教委員会



浦田委員長



岩永副委員長



田淵委員



荒木委員



赤間委員



嶋田委員



梶原委員



豊委員



清水委員

グループホーム入所希望者の調査をしてほしい

嘉麻市公園及び児童遊園条例の一部改正

改正の内容は、介護保険における指定地域密着型サービス事業者等の指定申請及び更新指定申請について平成20年11月1日から、指定申請手数料3万円、更新指定申請手数料2万円をそれぞれ徴収するものです。

対象となる事業者は、グループホーム、認知症対応デイサービス等の事業者が対象となります。

これらの事業者の指定権限が県から移譲されたことと、6年ごとの更新制度が導入されたことに伴って、審査事務手数料を徴収するものです。

委員より、介護保険事業計画によると、嘉麻市ではグループホームなどの新規申請はできないのではないかと、の質問に対し、平成21年から3年間の事業計画を策定する中で必要

と判断されれば、グループホームの新規申請の可能性もあるし、市内に無いような規模多機能型事業等の計画がされた時には新規申請がなされるとの回答がありました。

委員から、グループホームへの入所希望者が多く、待機者も多いと聞いている。今後利用者が増えると思われ、調査をしてほしいとの要望がありました。

審査の結果、出席者全員で可決しました。



産業建設委員会



森委員長



平井副委員長



藤委員



宮原委員



北原委員



大谷委員



吉永委員



坂口委員

堤防敷きの草刈り等は早急な対応を国・県に要望してほしい

嘉麻市公園及び児童遊園条例の一部改正

本案は、国土交通省直轄総合水系環境整備事業により、上白井地区の遠賀川河川敷に公園「碓井リバーパーク」が整備されたこと

番地等の訂正を行うものです。委員より、上白井地区の遠賀川河川敷に新しく「碓井リバーパーク」という公園が整備されたが、堤防敷きの草刈り等については、遠賀川河川事務所が維持管理を行うこととなっているので、早急な対応をしてもらいたいとの要望がありました。

改正の内容は、市の公園として、新たに「碓井リバーパーク」の名称を加え、また、一覽表の

審査の結果、出席者全員で可決しました。



遠賀川に整備されたリバーパーク

いっぱん質問

行政の都へかましのいっぱん質問



田中 日本明 議員		田上 孝樹 議員	
今後の財政見通しと実施計画について	8P	交通安全対策について	8P
豊 一馬 議員		田淵 千恵子 議員	
市内小学校の学力向上対策について	9P	男女共同参画社会の推進について	9P
岩永 利勝 議員		藤 伸一 議員	
環境浄化微生物の進捗状況について	10P	組織機構の再編について	10P
中村 春夫 議員		嶋田 尋美 議員	
窓口業務について	11P	嘉麻市第1回秋まつりの開催について	11P
荒木 紘子 議員		赤間 幸弘 議員	
市有林の維持管理について	12P	難視聴地域解消について	12P
永水 民生 議員			
水道施設の維持管理について	13P		

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

田中日本明 議員

今後の財政見通しと実施計画について

問. 当初財政見通しを基本に策定された実施計画は見直すべきだ

答. 今、行政改革実施計画を検証しており、引き続き実施する必要がある



田中議員(碓井)

質 合併当初から財政状況は厳しく、課題は今なお山積している。当時の経済情勢や国の制度を前提に策定した財政健全化計画をもとに、行政改革実施計画を策定しているが、市民サービスの低下をもたらさないという約束で合併した経過からすると、市民に影響を与えるような改革は見直す必要があるのでは。

廣方企画財政部長

平成19年度決算と財政健全化計画を比較すると金額的にかんがりの開きが生じている。

平成19年度決算は、新型交付税制度の創設等による交付税関係の影響で結果的に黒字決算となったが、合併優遇措置の期限等から判断すると、平成27年度を境に地方交付税の減少が見込まれる。

現在、行政改革実施計画を検証しており、引き続き行政改革を実施する必要がある。

質 国政においても地方自治体の現状を把握し、施策の方向転換が図られており、本市の今後の財政状況も変わってくるのではないかと。

将来の財政見通しと実施計画の関連は。

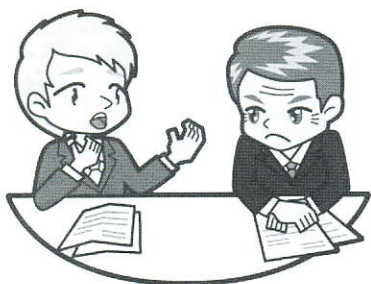
企画財政部長 地方の税収の偏在性を是正するための地方再生対策債は一時的なものであり、国・地方の財政赤字は大きく、国の構造改革の中には、地方交付

税改革が大きな柱であり、長期的な見通しでは減額傾向になることが明らかである。

質 地方交付税は本市の主たる財源であるが、今後の国の施策によっては交付税額に影響を及ぼすことが想定されるが、どの様に对应していくのか。

中嶋財政課長 地方財政計画を重視し、予算編成を図っているので、国の情勢に注意を払い対応していきたい。

要望 全体的に施策の実施等を十分精査し、財政健全化計画や行政改革実施計画の見直しを図ってもらいたい。



田上孝樹 議員

交通安全対策について

問. 高齢者ドライバーのより効果的な事故防止策について

答. 交通事故のない明るい嘉麻市の創造に努めたい



田上議員(山田)

質 高齢者の交通事故防止の観点から、交通安全対策の強化を目指して道路交通法が本年6月1日に改正された。今回の改正は、車の後部座席のシートベルト着用義務化とともに、75歳以上の運転者に「もみじマーク」の表示義務付けなど、増え続ける高齢者ドライバーの交通事故防止への取り組みは。

みが大きな課題となっている。

高齢者ドライバーの事故件数は増加の一途をたどっており10年前の2.5倍になっているが、本市の高齢者の交通事故の実態は。

松本総務課長 本市における交通事故の発生状況は、平成13年の361件を基準として、17年が79.2%、18年が80.3%、19年が70%と減少傾向にある。

65歳以上では、平成13年の76件を基準として、17年が93.4%、18年には101.3%、19年には111.8%と若干増加傾向にある。

質 高齢者ドライバーに対する事故防止の取り組みは。

総務課長 交通安全協会や嘉穂自動車学校に依頼し、65歳以上の高齢者を対象とした横断の方法や実際に車を運転して計測するなど、実践型の交通安全教育を年2回実施している。

質 社団法人の日本白



もみじマーク

自動車工業会が交通安全プログラムとして開催する「いきいき運転講座」は、いろいろな情報交換や会話ができ、健康増進にもつながると聞くが、本市でも実施してはどうか。

総務課長 老人クラブの会合等の際に、出前講座として交通安全指導が実施されている。

松岡市長 高齢者の交通安全について対策を講じることは非常に重要だと考えている。

講習会や交通安全教室も開催しているため、高齢者に対する周知徹底を図り、交通事故のない明るい嘉麻市の創造に努めたい。

いっぱん質問

佐竹学校教育課長

ご指摘のとおり大変

質 市内小中学校の全国学力テストの結果は、昨年引き続き豊教育事務所管内において全科目とも平均正答率を下回っている。平成21年全国学力テストで同じ道をたどるようなことがあれば、嘉麻市の教育に対して由々しき問題である。

学力向上対策は。

質 市内小中学校の学力水準を高めるためには、低所得家庭層の教育環境を整えることが重要であり、学習援助を行うべきである。放課後、土・日曜日等を生かした学習の推進、学童保育所における学習機能の活用等を図り、学力水準の底上げを急ぐべきである。実践へ向けた決意は。

決算の状況について

質 平成19年度決算で、5億1千万円程度

松岡市長 低所得家庭への学習支援、教育改革は、教育委員会と十分連携を図り、決意をもって推し進めていく。

質 市内小中学校の学力水準を高めるためには、低所得家庭層の教育環境を整えることが重要であり、学習援助を行うべきである。放課後、土・日曜日等を生かした学習の推進、学童保育所における学習機能の活用等を図り、学力水準の底上げを急ぐべきである。実践へ向けた決意は。

豊一馬 議員

市内小中学校の学力向上対策について

問. 嘉麻市小中学校学力水準の大幅引き上げを!!

答. 決意をもって、教育改革を推し進める。



豊 議員(山田)

厳しい状況である。現在、小中学校4校を学力推進校に指定すると共に、市内17校を拠点校として位置づけ、児童生徒の学力向上に関する基本方針を立て具体的・効果的な推進プランの策定を図り、順次計画を進めている。

質 市内小中学校の学力水準を高めるためには、低所得家庭層の教育環境を整えることが重要であり、学習援助を行うべきである。放課後、土・日曜日等を生かした学習の推進、学童保育所における学習機能の活用等を図り、学力水準の底上げを急ぐべきである。実践へ向けた決意は。

の黒字となった主要因は。中嶋財政課長 議員数が66名から26名に減ったこと等による1億3900万円の議員報酬等の減額、市職員が473名から450名に減少したことによる3億3000万円の人件費の縮減、公債費の減少、そして普通交付税がこれまでよりも増額となったこと等である。

質 市は、合併当初から財政が非常に危機的状況にあることを訴えてきたが、現時点の財政状況は。

廣方企画財政部長

行政改革を進める効果としては、非常によい傾向に向かっていると判断している。



田淵千恵子 議員

男女共同参画社会の推進について

問. 嘉麻市男女共同参画社会推進条例の制定は

答. 自治基本条例制定に並行して、実現に向けて努力する



田淵議員(嘉穂)

質 男女共同参画推進係の職員配置が1名では推進が困難では。栗野総務部長 職員定員適正化計画上、職員1名に削減したが、実施計画の推進管理等については、課全体や他の行政委員会とも協同して取り組んでいく。

質 行政の政策・方針決定の段階で、女性の関与度を見る指標の一つである各種審議会への女性登用の実態は。

坂口人事課長 本市の女性登用率は、目指す40%には達していないが、県内14位の26.2%である。4審議会に女性登用はないが、主な理由は選出時のあて職関係と思われる。

意見 本市の女性管理職登用を。

松岡市長 登用される側や、家庭の理解を始めとする社会の男女共同参画に対する意識改革が必要である。

就任以来、女性管理職を育てる思いはあり、また、管理職の対象者

いるが、ステップを踏んできていない等の理由から、現在は登用者がいない。



質 行動計画を推進するための取り組みは。

企画調整課長 第三者による評価は行政評価制度に基づき実施する。職員の意識調査は現在調査検討中である。

アンケートは講演等への参加者に対し、内容を充実する意味で実施しているが、市民全体には実施していない。

質 男女共同参画推進基本条例制定は。

市長 自治基本条例制定との関連の中で、十分精査しながら進めていきたい。

また、管理職の対象者



岩永議員(稲築)

岩永利勝 議員

環境浄化微生物の進捗状況について

問. えひめA1の 取り組みは

答. 今後十分に活用したい

質 6月議会の質問で、環境浄化微生物「えひめA1・1・2」で河川の水質改善に取り組んでみてはどうかと要望したところ、試作すると答弁だったが、その後の進捗状況は。

田中環境課長 試作した結果、悪臭、カビ、ぬめりなどに効果が確認できた。住民の方で関心があり試作された方もおられ、油污れも

落ちるなどの話も聞いている。

また、環境課で先進地の愛媛県鬼北町に調査に行ったところ、年間60トンのえひめA1を製造し、町内の各所にタンクを設置して、町民(12,000人)に無料で提供している。

取り組みのきっかけとしては、鬼北町は四十万十川の上流に位置しており、町そのものが川を汚染しないようにする事を目的として始めている。

また、えひめA1-1の製造方法は、企業秘密で教える事ができないとのことだが、効果は1も2も変わらないとの事だ。

質 A1-2の方は家庭で簡単に作れ、すでに住民の方、また議員、職員も作って使用し、効果があると言っている。ただちに行政を挙げて普及に取り組んでみてはどうか。

環境課長 実施するには最低限の設備、一

定量の製造、経費も必要なので、財政当局とも協議し前向きに検討する。

質 市長の考えは。

市長 遠賀川の上流に住んでいる私たちにとつては、環境にやさしい川づくりと言う意味でも、これを活用していく事は非常に重要だ。財政担当もやる気満々なので、各支所にタンクなど配置し、住民の方にはペットボトルで持つて帰れるようにするなど、今後、広報誌などに掲載し十分活かせるように考えていきたい。



遠賀川(嘉穂地区)

藤 伸一 議員

組織機構の再編について

問. 窓口業務の見直しは、市民サービスの 利便性を配慮すべき

答. 行財政改革特別委員会の中で、検討がなされる



藤 議員(稲築)

質 平成19年度の各支所における総合窓口課での取り扱い件数は、白石市民課長 稲築庁舎3万件、山田庁舎1万5500件、碓井庁舎1万4500件、嘉穂庁舎1万4千件で、割合では稲築庁舎が4割、残りの庁舎が2割となっている。

直しについては、市民サービスの利便性に十分配慮し、利用状況を重視して、総合窓口課の中核部分は稲築庁舎に設置するべきと考えるが。

坂口人事課長 行財政改革特別委員会の中で、庁舎増改築検討事前調査委託業務と合わせて検討がなされていくものと考えている。

松岡市長 市民の窓口利用頻度などを配慮していく。

今後の重要なポイントとは、職員が出向していくことと考えている。

質 市民に密接に関係する一次窓口業務の見直しについて

質 学習障がいや注意欠陥、多動性障がいなどは、集団生活を経験する幼児期以降に症状が表れ、3歳児健診ではこれらの発達障がいを見出すことは困難であるため、早期発見・早期治療の観点から5歳児健診を実施してはどうか。

中村健康課長 健診全体の中で実施に向け前



稲築庁舎窓口

向きに検討する。

地球温暖化防止対策について

質 本市における温暖化防止の取り組みは、田中環境課長 バイオディーゼルの活用、庁舎内の空調設備の温度調整、昼休みの一部消灯、古紙回収などへの補助交付支援、ごみ処理機の購入補助支援などを行っている。

質 環境省は今回の法改正により、地球温暖化防止法に基づく実行計画の策定を全ての自治体に義務付けているが、本市の策定状況は。

環境課長 来年度のできるだけ早い時期に計画策定に向け検討したいと考えている。

いっぱん質問



中村議員(山田)

中村春夫 議員

窓口業務について

問. 戸籍謄本等の交付請求は

答. 正当な権利に基づいた場合などは、委任状は必要ない

質 戸籍謄本等の交付を請求する時に、本人以外や郵送で請求があった場合の対応は。白石市民課長 本人以外の請求は、窓口での請求と同じく本人の委任状が必要である。ただし、正当な権利に基づく請求や法律に基づき弁護士による請求の場合、本人の委任状は必要ない。正当な権利に基づく

場合とは、例えば金銭の貸借関係があった時に、借りられている方が亡くなった場合などである。

質 昨年11月の事例は。市民課長 この事例は連帯保証人の関係であり、契約書の写しなどの必要書類が全て揃っていたので、本人の委任状なしで戸籍謄本を交付している。

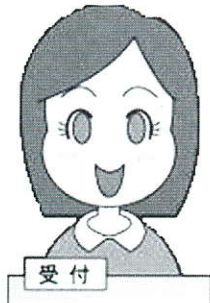
田中環境課長 県は新たに業者に対して、最終撤去期限を平成21年5月2日までと変更し、その間60日ごとに超過量3万8000m³の4分の1である9500m³を撤去するよう通知するとともに、撤去計画書を提出するように求めている。

質 熊ヶ畑の産業廃棄物処分場の現状は。環境課長 今のところ

特段の異常はない。市の監視員による立ち入り調査を9月から再開する。

質 熊ヶ畑の不法投棄ごみ撤去の進展は。環境課長 7月末に市長が県に対して、焼却灰、廃タイヤの全面撤去を強く要請したが、あくまで業者の責任で撤去すべきとの回答であった。なお、現在水質検査に異常は認められていない。

また一方で、この業者に対する融資の関係で、県は裁判所に業者所有土地の競売申し立てを行い、競売が決定されているので、競売情報収集に努め、今後注視していきたい。



嶋田尋美 議員

嘉麻市第1回秋まつりの開催について

問. 秋まつりの開催内容は

答. 具体的には9月25日に決定される



嶋田議員(碓井)

質 平成19年度は、各旧市町4地区で秋まつりが行われ予算合計が769万9千円であったが、今年初めての嘉麻市秋まつりの予算は。石堂商工観光課長 全体的な予算は実行委員会で決定されるが、予算総額で541万9千円の見込みである。

質 秋まつり実行委員会の構成は。

質 秋まつりのPR方法は。商工観光課長 「市報嘉麻」に掲載、秋まつりのチラシを作成し10月15日の回覧文書にて各戸に配布をして周知徹底を図る。

質 次年度の開催予定地、実行委員会役員の任期、祭り会場への循環バスの運行は。商工観光課長 次回開催地は、実行委員会の中で決定していくが、担当課としては、4地区の輪番制が妥当だと判断している。役員の任期は継続をしていくが、来年4月に商工会の合併があるので、若干の変更があるのではないかと。循環バスの運行は、マイクロバス2台を準備して、稲築を除く3庁舎から会場まで運行をする予定である。

質 松岡市長 嘉麻市になって初めての一本化された秋まつりであるので、行政としても実行委員会に協力をしていきたい。

商工観光課長 総務部会21名、企画部会19名の計40名である。

質 秋まつりの名称を募集しているがどう審査するのか。商工観光課長 「市報嘉麻8月号」に掲載、各庁舎に募集箱設置、FAXでも受付を行なって募集し、実行委員会で名称が決定される。



昨年の秋まつり in 稲築



荒木議員(稲築)

荒木 紘子 議員

市有林の維持管理について

問. 予算内容と 具体策について

答. 予算額2,534万4千円、
荒廃森林再生事業に取り組む

質 森林環境税導入後の予算と内容は。
有田農林整備課長 本年度は2534万4千円を計上し、碓井地区と稲築地区約67ヘクタールの長期間放置された杉、ヒノキの林を間伐、枝打ち等を行い荒廃森林再生事業に取り組んでいる。また、所有者の高齢化などで放置されている竹林については、オーナー制度

を利用し、林業活性化に取り組みたい。

要望 高齢化で放置された森林が増えただけでなく、収入が上がらないのも要因だと思う。研修先の立花町のバンブー工場、東彼杵郡のハラン育成は、高齢者や女性でも管理、育成、採取ができ、収入につながっている。

行政の役割として、常に全国の情報を収集し、市民に紹介するようにしてほしい。

質 有害駆除された猪や鹿などは資源として活用し、燻製などの特産物にするという考えは。

原田農政課長 加工者も市内におられるので、猟友会の方々と協議し、よりよい方向に進めたい。

質 佐賀県武雄市では、猪の防除対策として「レモンガラス罌」を新設するなど、市の新しいシンボルとして柵田一带にレモンガラス(ハーブ)を栽培し、2

年目にしてかなりの収入を上げている。嘉麻市の農業の活性化にもなると思うが、市長はどう考えるか。

市長 私も猪肉の薫製を賞味し美味しかったが、レモンガラス同様、商品化するには調査研究が必要と考えている。

現在、テッポウユリ、イチジク、ラーメン小麦などの栽培に取り組んでいる方もおられるが、今後、嘉麻市ブランド化に向けて、全国の情報を入力しながら対応していきたいと考えている。

質 難視聴地域解消に向けて、庁内勉強会などのような検討を行っているのか。

赤間幸弘 議員
難視聴地域解消について



赤間議員(山田)

赤間幸弘 議員

難視聴地域解消について

問. 平成23年7月に地上デジタル放送へ移行するが、難視聴地域対策は

答. 全市民が地上デジタル放送を視聴できるようにしなければならない。

ついで検討している。

また、総務省からは、ケーブルテレビ事業を実施している自治体については、ケーブルテレビで難視聴地域の対応をするように要請を受けている。

質 本市における難視聴地域の予測は。

牟田口情報推進課長 地形的に難視聴地域を測定した図面はあるが、各家庭で条件が違うので、難視聴地域の確定は困難であり、現在、地域の確認を進めている。

質 行政として、難視聴地域解消に向けての方向性はいつ示すのか。

総務部長 12月には報告したい。

質 ケーブルテレビに関するアンケートを実施した意図は。

情報推進課長 行政改革の実施計画で、基本料金の有料化を掲げているので、ケーブルテレビ事業に対する感想や、基本料金の有料化に関する意見を参考に

する。また、ケーブルテレビ事業は、有線テレビジョン放送法に基づいて事業を行なっており、第1条に「受信者の利益を保護する」とある。

放送事業者としてどう解釈するか。

総務部長 当初申請時に、非営利事業として事業収入見積もりにおいて事業の赤字相当分は市が補てんする形で認可を受けている。

したがって、基本料金徴収については、受信者の利益を保護する立場から、慎重に対応するように、総務省より指導を受けている。



荒廃している森林



地上デジタル放送対応テレビ

いっぱん質問

質 新聞、テレビ等では、予測できない事件や事故等が毎日のように報道され、世界では無差別なテロ事件、国内では目的のない殺傷事件、また、汚染米を食用米に転用するなど食品安全管理に関して思いもよらない事件が起きている。

浄水場は市民の命の源である飲料水を供給する施設であり、そ

永水民生 議員

水道施設の維持管理について

問. 鴨生浄水場(稲築)の施設安全管理はどうか

答. 関係機関と協議を重ね、さらに安全管理に努めたい



永水議員(稲築)

質 新聞、テレビ等では、予測できない事件や事故等が毎日のように報道され、世界では無差別なテロ事件、国内では目的のない殺傷事件、また、汚染米を食用米に転用するなど食品安全管理に関して思いもよらない事件が起きている。

浄水場は市民の命の源である飲料水を供給する施設であり、そ

の施設の一つである鴨生浄水場は、道路よりも低く、また道路に隣接しているため、施設への侵入や、物を投げ込むことなどが容易にできるのではないかと不安を持っている市民もいる。

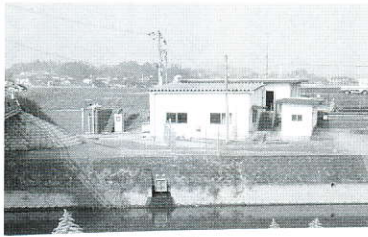
同施設の安全管理については、どのように対応しているのか。

山口工務課長 職員が1日2交代制で24時間管理を行っている。

また、施設の関係では、本年度に山田川側に新たにフェンスを設置し、侵入困難な状況になっている。

質 フェンスの設置も大事なことであるが、施設の周りを屏等で囲み外部から見えないようにするにはどうか。

工務課長 同施設の敷地は、国土交通省からの借地であり、塀等で囲むことは非常に困難である。水道局としては、フェンスを高くすることによって、侵入防止等を図りたい。



鴨生浄水場(稲築地区)

また、夜間の管理については、感知式ライト等の新設も検討している。

表彰制度の制定について

質 先般開催された北京オリンピックに、嘉麻市在住の方が出場されたが、スポーツ功労者として表彰する考えはあるのか。

松岡市長 新生嘉麻市に、感動と勇気を与えてもらったことから、関係条例を12月議会に提案し、表彰したいと考えている。

各会計の決算額

		歳入	歳出
一般会計		237億7,742万円	232億6,507万円
国民健康保険事業特別会計		57億5,829万円	58億1,499万円
老人保健事業特別会計		64億6,519万円	65億 998万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計		1億4,416万円	1億3,570万円
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	48億8,660万円	47億1,930万円
	サービス事業勘定	4,764万円	4,764万円
水道事業会計		7億5,336万円	9億8,679万円

9月定例会最終日に平成19年度決算の認定議案が提案されました。閉会中に決算特別委員会で審査され、12月定例会で認定するかどうかの結果を出すこととなります。

平成19年度決算

議員としての品位保持を！

議会運営の正常化を決議

定例会最終日、宮原由光議員ほか22名の議員から、「合併後、幹部職員の早期退職者が多いが、我々議員にも責任の一端があるのでないか。この際、議員一人ひとりが議員としての品位を尊重し、

透明性のある個人優先にならない議会運営を行うよう自ら襟を正すべきではないか。」という理由で議

事進行させるため、委員長は議事整理を行うこと。

3 委員会における審査時間について

理条例にも求められている議員としての政治倫理観の確立を再確認し、もって嘉麻市議会議員としての品位を保持することについて、本会議において下記の事項を申し合わせることを求めます。

委員会の審査時間は、本会議の会議時間（午前10時から午後4時まで）を基本とし、時間を延長する場合においても、午後5時までとするが、執行部においても、明確な答弁をすること。

1 品位の保持の確立について

本会議・委員会においては、議員としての品位を重んじた発言を行い、無礼な言葉を使用したり、他人の私生活にわたる言論はしないこと。

「委員会が所管する事務以外の事務について、審査・報告等の必要がある場合、所属委員長の同意を得て行う」ことを再確認し尊重すること。

4 委員会審査の明確化について

2 委員会の審査方法について

議会・委員会の運営を円滑に行うとともに、嘉麻市政治倫

委員会審査にあたっては、効率的に議

再確認し尊重すること。



また、議長においても、委員会の運営等で混乱が生じた場合には、中立公正な立場で議員間の調整を

5 職員への働きかけについて

嘉麻市政治倫理条例に求められているように、「議員がその権限や地位による影響力を不正に行使して、自己または特定の者の利益を図るような働きかけは行わない。」ということを再確認すること。

特に、職員を宴席及び会食等の席に呼び出し、不正な働きかけは行わないこと。

上記のとおり決議する。

議会ホームページにアクセスを!!

本会議や委員会の予定、議会の仕組みなど議会情報満載！
アドレスは、<http://www.city.kama.lg.jp/gikai/>
(嘉麻市のホームページからもアクセスできます。)